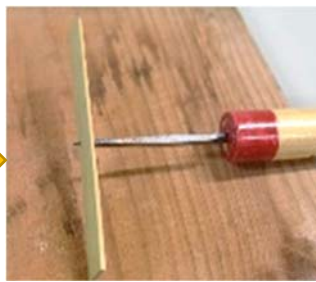


SK竹とんぼの作り方



拡大図



ここまで切る

★point★

ナイフは利き手とは逆の手の親指で押すように使います。

①型紙を重ねてクリップで動かないように留め、鉛筆でなぞります。中心の穴も忘れずに印をつけます。
杉板の上で、キリを使って中心の穴をあけます。(穴が大きくなりすぎると竹串が抜けてしまうので注意)

②木型に竹をはさみ、半分あたりを鉛筆で書いた線までノコギリで切ります。反対側もはさみなおして同じように切ります。

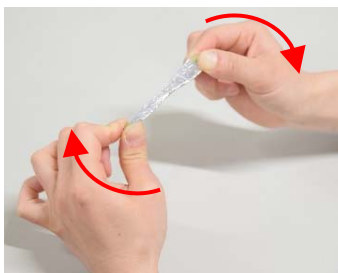


③ナイフを使い、切込み(中央)に向けて鉛筆のラインに沿うまで、少しずつ切ります。
ケガをしないように、充分気をつけましょう！

④両側をけずりおえた状態。さらに羽の部分を紙やすりでけずり、形を整えます。羽の角は丸くするようにしましょう。

⑤穴に竹串をさし、羽の重さのバランスをみます。下になるほう(重いほう)の羽をけずり、できるだけ水平になるようにしましょう。

⑥アルミ箔をピッタリに巻き、真ん中をライターで熱します。(5~10秒)
ヤケドをしないように注意しましょう！



⑦熱した竹の両端をつまみ、右手は手前に、左手は向こう側に倒すようにひねります。

※竹をひねる前に、竹とんぼを飛ばすときにどちらの手が前になるか、確認しておきましょう。

右手が前なら…右を手前にひねる

左手が前なら…左を手前にひねる

⑧竹串をボンドで固定し、乾いたら完成！遊ぶときはまわりを確認して、広いところで遊びましょう。

実施上の留意点

- ① ケガやヤケドのないように十分に注意をしてください。
- ② 床や机、壁などを傷つけたり汚したりしないようにしてください。
- ③ 使用した場所は清掃しておきましょう。
- ④ 用具等は、数を確認しまとめて返却してください。



2人でキャッチボールをしたり、まとあてをしても楽しいよ♪